

メディアリリース

速報

2019年8月28日

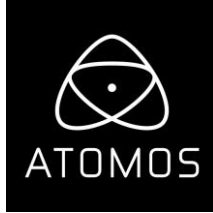
**Lumix S1H から Ninja V へ、
「HDMI 接続で 35 mmフルフレームの RAW データ収録に対応」
Atomos・Panasonic が発表**

ATOMOS は、Panasonic の新製品 Lumix S1H と Atomos 4KHDR モニターレコーダー Ninja V との組み合わせで、HDMI 経由の RAW データ転送を Panasonic と共同で開発しました。この機能は、Panasonic のリリースに合わせて、Ninja V 向けに無償ファームウェアアップデートで提供される予定です。

「私たちは今回、S1H のために HDMI 経由で RAW 出力を行う開発を、Panasonic と ATOMOS がともにできたことをたいへん誇りに思っています。私たち両社は、先進的な映像制作の実現をクリエイターに約束しており、HDMI 経由で S1H から Ninja V に RAW 出力を可能にすることは、その達成に向けた大きな一歩になります」と Atomos CEO の Jeromy Young 氏は語りました。

6K で内部収録が可能な世界初のフルフレームミラーレスカメラとして、Lumix S1H は業務用シネマグレードのビデオカメラ品質を誇りながら、ミラーレスのサイズと写真撮影機能も実現しており、Ninja V と組みあわせるには最適なカメラです。

「外部モニター付レコーダーのトップブランドは紛れもなく Atomos です。Atomos と Panasonic 両社の関係はたいへん良好で、長年にわたって Lumix GH シリーズの 4:2:2 10bit HDMI 出力に ATOMOS が収録対応し続けています。私たちは今回、S1H のために Atomos とともに HDMI 経由での RAW 出力を行う開発ができたことを誇りに思います」と Panasonic はロサンゼルスで行われた発表イベントの際に語りました。



さらに Jeromy Young 氏は、「モニター画面の技術進歩によって、クリエイターは視聴者が家庭や映画館で体感するものと同じ映像を制作現場でモニタリングできるようになりました。私たちが開発したカスタム Atomos HDR スクリーンはとても美しく、RAW 信号の色の精確さと明るさは他に類をみません。これらの組み合わせは映画製作者にとって夢のようなワークフローの実現となるでしょう」

新製品の Lumix S1H は、9月13日からアムステルダムで開催される IBC ショーで Ninja V とともに展示されます。（RAI Hall 11.D25）詳細については、展示会期間中に公開予定です。

本件に関するメディアの連絡先

Eric Nielsen, Step 3

Eric@step-3.com

+1.202.276.5357

ATOMOS について

Atomosは簡単操作のモニターレコーダーをコンテンツ制作のため提供し、数々の受賞歴を持つ、世界的ビデオテクノロジー企業です。急速に成長しているソーシャル、プロビデオ、およびエンターテインメント市場のコンテンツクリエイターに対して、スピーディーに、より高品質で、より手頃な価格の制作システムを提供します。Atomosの幅広い製品は、すべての主要カメラメーカーのセンサー映像をダイレクトに受け取り、主要なビデオ編集ソフトを使ったコンテンツ制作に使用可能な高品質フォーマットで記録することができます。2010年に設立されて以来、Atomosは、主要技術プロバイダー（アップル、アドビ、ソニー、キヤノン、パナソニック、ニコン、JVCケンウッド）とエコシステムで戦略的関係を築いてきました。Atomosはオーストラリアに拠点を置き、アメリカ、日本、中国、イギリス、ドイツにオフィスを持ち、世界規模の販売パートナーネットワークを持っています。詳細についてはwww.atomos.comをご覧ください。